

CRF

250 RALLY

CRF250 RALLY

製品説明書



2017年に上市した CRF250 RALLYは CRF450 RALLYイメージを踏襲した外観の持つ存在感、さらにはオフロード性能を有したアドベンチャーツーリングモデルとしてご好評いただいております。

新たに開発しましたCRF250 RALLYの基本コンセプトは、CRF450 RALLYイメージを踏襲しツーリング性能向上を目指し「The Dakar Replica 週末の冒険者へ!」としました。

●CRF250 RALLY の向上したツーリング性能

- ・航続距離の向上 (タンク容量アップ)
- ・タンク容量アップによる重量増を感じさせない軽量化
- ・居住性向上 (振動対応、シートクッション形状)
- ・トルクと粘りのある低中域重視の出力特性
- ・軽いクラッチレバー荷重 (アシストスリッパークラッチ)
- ・見やすく便利な多機能メーター
- ・積載 (キャリア、トップボックス) 用品の設定

開発コンセプト

The Dakar Replica 「週末の冒険者へ！」

■CRF250 RALLY (s) アクセサリー装着車



スタイリングデザイン

CRF
250 RALLY

CRF250 RALLYのスタイリングは、熱く冒険心をくすぐる“DAKAR RACER”のイメージを踏襲しながら、ボリュームアップした力強いタンク廻りとCRFの持つシャープさを融合させたダイナミックDAKAR RACERスタイリングを目指し、コンセプトを、FOLLOW UP “DAKAR RACER” としました。

タンク容量アップに伴うタンクまわりのボリュームアップに対してリアまわりをスリム化することで、マスの集中化を感じさせ、排気量の枠を超えた存在感のあるメリハリの効いたスタイリングを実現しました。

カラーリングはCRF450 RALLYを継承したエクストリームレッドを採用し、アドベンチャーマインドを掻き立てます。

FOLLOW UP “DAKAR RACER” IMAGE



■CRF250 RALLY (s)

■CRF250 RALLY (s) アクセサリー装着車



車体構成

CRF
250 RALLY



■CRF250 RALLY (s)



■CRF250 RALLY (s) アクセサリー装着車

※高さ、ストローク量の数値は (s) タイプ。

ツーリング性能（１）

CRF
250 RALLY

CRF250 RALLYは、より遠くへ冒険する可能性を広げるために、燃料のワンチャージでの航続距離を伸ばし、ツーリング性能を向上させました。タンク容量は従来モデルから約2.7L増やした12.8L※の大容量タンクとしました。このタンク容量の増加により、より安心したロングツーリングを実現します。

※ Honda測定値（主要諸元は、道路運送車両法による型式指定申請書数値を表示）。

■CRF250 RALLY フューエルタンク（CGイメージ）



■CRF250L フューエルタンク（CGイメージ）



ツーリング性能 (2)

CRF
250 RALLY

CRF250 RALLYは、より遠くへ冒険する可能性を広げるために、長距離移動を前提にハンドル、シート、ステップなどをCRF250Lに対して見直し、ライダーに触れる部分の仕様を変更してツーリング時の快適性を向上させました。

●ハンドルは、ライダーに無理のないアップライトな乗車姿勢を得るための仕様としました。また走行中のハンドルへの振動を緩和させる片側165gのダイナミックマウント ハンドルウェイトを採用しています。

●シートは、RALLY専用設計とし、ラバーマウントを採用することで振動居住性に配慮しました。CRF250Lと同等レベルの股下幅で足つき性を確保しながらも、着座面幅を20mm広げ、居住性を向上しています。

●ステップは、居住性と振動緩和に配慮して、ラバーを追加しました。

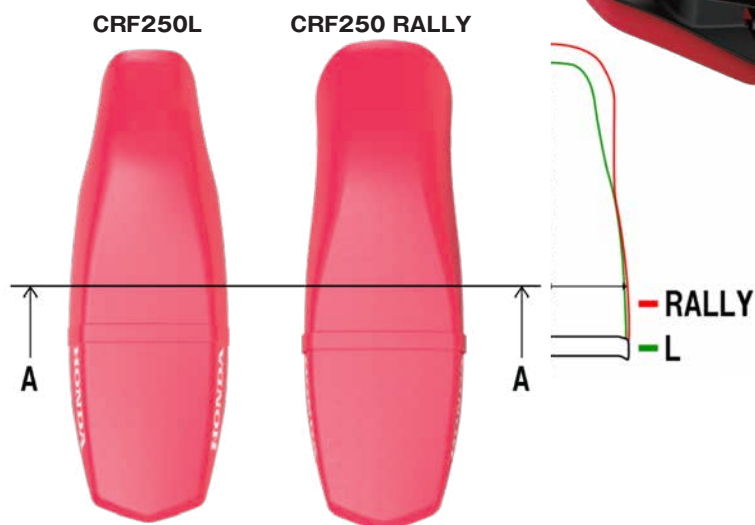
■ハンドルウェイトの構成 (CGイメージ)



■シートマウントラバー (CGイメージ)



■シート形状比較 (CGイメージ)



ヒップポイント座面幅
L : 170mm
Rally : 190mm

■ステップラバー (CGイメージ)



CRF250Lと同様に、骨格部品をメインに、新規設定部品を多岐にわたって軽量化しました。
主な手法は機能要求と解析の見直しによる板厚削減、パイプサイズダウン、形状変更です。
これらにより、従来モデルに対して約5kgの軽量化を実現しています。



フレームボディー



ボトムブリッジ



スイングアーム



サイドカバー



ナンバーブラケット



ツールボックス



リアアックスルシャフト



ドリブンスプロケット



フロントフェンダー



スプロケットボルト



メーター



リアブレーキマスターシリンダー

純正オプション

CRF
250 RALLY

■CRF250 RALLY (s) アクセサリー装着車



■トップボックス 38L ワン・キー・システムタイプ



■トップボックス 35L ワン・キー・システムタイプ



■トップボックス 適用表

トップボックスタイプ	ベース	サポート	オプション
トップボックス 38L	キャリアブラケット	リアキャリア サポート	インナーバッグ
トップボックス 35L	リアキャリアベース	リアキャリア サポート	×

主要諸元



CRF250 RALLY 主要諸元		CRF250 RALLY []内は<s>
車名・型式		ホンダ・2BK-MD47
全長(mm)		2,200[2,230]
全幅(mm)		920
全高(mm)		1,355[1,415]
軸距(mm)		1,435[1,455]
最低地上高(mm)★		220[275]
シート高(mm)★		830[885]
車両重量(kg)		152
乗車定員(人)		2
燃料消費率*1 (km/L)	国土交通省届出値:定地燃費値*2(km/h)	46.0(60)〈2名乗車時〉
	WMTCモード値★(クラス)*3	34.8(クラス 2-2)〈1名乗車時〉
最小回転半径(m)		2.3
エンジン型式		MD47E
エンジン種類		水冷 4ストローク DOHC 4バルブ 単気筒
総排気量(cm ³)		249
内径×行程(mm)		76.0×55.0
圧縮比★		10.7
最高出力(kW[PS]/rpm)		18[24]/9,000
最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)		23[2.3]/6,500
燃料供給装置形式		電子式〈電子制御燃料噴射装置(PGM-FI)〉
始動方式★		セルフ式
点火装置形式★		フルトランジスタ式バッテリー点火
潤滑方式★		圧送飛沫併用式
燃料タンク容量(L)		12
クラッチ形式★		湿式多板コイルスプリング式
変速機形式		常時噛合式6段リターン
変速比	1速	3.538
	2速	2.250
	3速	1.650
	4速	1.346
	5速	1.115
	6速	0.925
減速比(1次★/2次)		2.807/2.857
キャスター角(度)★		27°30′
トレール量(mm)★		109
タイヤ	前	80/100-21M/C 51P
	後	120/80-18M/C 62P
ブレーキ形式	前	油圧式ディスク(ABS)
	後	油圧式ディスク(ABS リアキャンセル機能付き)
懸架方式	前	テレスコピック式(倒立サス)
	後	スイングアーム式(プロリンク)
フレーム形式		セミダブルクレードル

■道路運送車両法による型式指定申請書数値(★の項目はHonda公表諸元) ■製造事業者/Thai Honda Manufacturing Co., Ltd.

■製造国/タイ ■輸入事業者/本田技研工業株式会社

*1 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。

*2 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。

*3 WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

燃料消費率の表示について

WMTCモード測定法で排出ガス試験を行い型式申請した機種は従来の「定地燃費値」に加え、「WMTCモード値」を記載しています。エンジンや排出ガス浄化システムなどが同じシリーズ機種においては、定地燃費値が異なってもWMTCモード値が同一の場合があります。これは、型式申請時の排出ガス試験においては、排出ガス中の規制物質の排出量が多量に多い機種により試験を行い届け出をしており、この試験結果にもとづきWMTCモード値を計算し、シリーズ機種それぞれのWMTCモード値としているためです。

WMTCモード値については、日本自動車工業会ホームページ(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>)もご参照ください。

※本仕様は予告なく変更する場合があります。 ※写真は印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。

※CRF、PGM-FI、PRO-LINKは本田技研工業株式会社の登録商標です。